



図書館だより



最近受け入れた図書から

4月1日から東京弁護士会・第二東京弁護士会合同図書館の嘱託に就任いたしました。より使いやすく、会員の皆様の業務に役に立つ合同図書館を目指して図書館事務局と力を合わせて頑張っていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

さて、今回は、最近、合同図書館で受け入れた図書から、すぐに業務に役立つかは微妙ですが、何かの時に参考になりそうな図書をいくつかご紹介いたします。来館の際に、是非一度、見て下さい。

* * *

『人間の許容限界事典』

山崎昌廣、坂本和義他／編 朝倉書店

人間の許容限界に関して全部で142項目（生理、心理、運動、生物、物理、化学、栄養）に分類され取り上げられています。例えば、生理の部門では視覚、聴覚、痛覚の他、睡眠や覚醒、生体リズム、免疫などが記載されており、心理の部門では記憶、ストレス、不安、体罰、いじめに関する記載があります。この他、熱中症予防のための運動指針、一酸化炭素中毒者の15年～17年後の後遺症、電磁波の人体への影響といった記載もあります。

『土木工学ハンドブック』

池田駿介他／編 朝倉書店

土木工学に関して、総論、自然・社会システムと土木工学、社会基盤整備のための技術、環境保全・環境創造、建設プロジェクトの5部からなり、土木工学の進むべき方向性、新しい技術的進歩を中心にまとめられた本です。例えば、高耐久コンクリートや光センサーなどの高機能材料、GPSによる出来形計測管理などの高度建設技術というような新しい技術に関するもの、土壌・地下水汚染、廃棄物対策などの環境に関するもの、グローバル化に関する国際規格や国際建設契約に

関する記載があります。

『化学物質・プラント事故事例ハンドブック』

田村昌三／編 丸善

化学関連産業における災害に関する約330事例のデータベースです。事故事例データは、研究開発、製造、輸送、貯蔵、使用、廃棄の段階毎に分類され、個々の事故事例について、その物的被害、事象、経過、発生原因、損害額、事故の背景等が記載されており、さらに事例によっては後日談、四方山話も書かれています。

『木材居住環境ハンドブック 普及版』

岡野健、鈴木正治、葉石猛夫他／編 朝倉書店

木造住宅における木材について、温熱・湿気環境編、光環境・視覚編、音・振動編、におい編、すべり・衝撃、触覚編、情緒編に分類されています。床の滑りやすさに関する研究、体育館の床、学校建築などの床の工法の記載の他、木材を使用した楽器に関する研究も記載されています。

* * *

この他、農薬中毒と治療法などが書かれている『農業学事典』（本山直樹／編 朝倉書店）、勤労者の全体・性別ごとのストレス点数ランキングなどが記載されている『ストレスの事典』（河野友信、石川俊男／編 朝倉書店）などもこの度受け入れました。

また、不動産登記簿を取り寄せる際に利用するブルーマップについて、今まで、東京都に関しては23区以外も含めてすべて揃えていましたが、今回、神奈川、埼玉、千葉、茨城に加えて、関弁連エリア（栃木、群馬、静岡、山梨、長野及び新潟）の県庁所在地のブルーマップも揃えました。併せてご利用下さい。

（合同図書館嘱託 鈴木健二）